

指定管理者制度活用事業 評価シート(養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市恵楽園	評価対象年度	令和3年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 川崎聖風福祉会 ・代表者名 理事長 野神 昭雄 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①養護老人ホーム事業(入所定員 140人) 在籍者数 99人(令和4年3月31日現在:入院不在者を含む)								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
	月末在籍者数	104	102	100	102	104	104		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月		
月末在籍者数	106	107	106	105	100	99			
利用実績	②通所介護事業(通所定員 30人/日) 年間延べ利用者数 5,219人								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
	延べ利用者数	430	379	381	391	361	398		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月		
延べ利用者数	395	414	372	160	131	426			
利用実績	③居宅介護支援事業 給付管理者数(令和4年3月分)								
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	
	管理者数	34	37	25	4	3	0	103	
収支実績	①養護老人ホーム事業 (収入)								
	介護料収入							228,719,276	
	利用者等利用料収入							0	
	その他の事業収入							1,275,274	
	合計							229,994,550	
	(支出)								
	人件費							138,681,829	
	事務費+雑支出							47,070,597	
	事業費							81,064,258	
	合計							266,816,684	
	(収支差額)								
	▲ 36,822,134								
	②通所介護事業 (収入)								
	介護料収入							36,200,393	
	利用者等利用料収入							867,420	
その他の事業収入							54,009		
合計							37,121,822		
(支出)									
人件費							34,436,851		
事務費+雑支出							6,080,782		
事業費							5,806,891		
合計							46,324,524		
(収支差額)									
▲ 9,202,702									
③居宅介護支援事業 (収入)									
介護料収入							17,855,119		
利用者等利用料収入							0		
その他の事業収入							0		
合計							17,855,119		
(支出)									
人件費							15,383,233		
事務費+雑支出							612,458		
事業費							0		
合計							15,995,691		
(収支差額)									
1,859,428									
(収入)									
介護料収入							282,774,788		
利用者等利用料収入							867,420		
その他の事業収入							1,329,283		
合計							284,971,491		
(支出)									
人件費							188,501,913		
事務費							53,763,837		
事業費							86,871,149		
合計							329,136,899		
(収支差額)									
▲ 44,165,408									
サービス向上の取組	○地域包括支援センターや福祉事務所等に対し、養護老人ホームの意義や役割について深く理解を求めるとともに、虐待や単身生活に不安のある高齢者が施設を効果的に利用できるよう、真に必要な方へのサービスが行き届くよう体制整備に努めた。 ○基準で求められる人員より多く支援職員を配置することにより、加算の算定を行うなど、手厚い支援体制の構築に努めている。 ○コロナ禍において活動自粛が続き、その影響か筋力低下からとも考えられる転倒事故等を防止するため、「川崎市中部リハビリテーションセンター在宅支援室」と連携し「転倒予防プロジェクト」に年度を通して取り組んだ。								

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	3	6
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p><質の高いサービスの提供></p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の利用者中、5割以上が要介護状態である状況を踏まえ、必要な介護サービスが適切に受けられるよう、併設しているデイサービスセンター及び居宅介護支援事業所と連携を図り、必要な支援が受けられる体制を整えている。 川崎市の健幸福寿プロジェクトに参加し、ご利用者のモチベーションを喚起しつつ、ADLの維持・改善の取組を積極的に実施。プロジェクトでは、金賞1名、銀賞2名が受賞した。 介護度改善までは至らないものの、認知症の要介護高齢者のBPSDや身体障害を伴う要介護高齢者の障害状況が改善されている。 社会福祉士養成校から実習生の受入れを実施し、次世代の福祉職員養成に繋がる取組を積極的に実施している。 <p><健康管理></p> <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ対策として、利用者には予防接種を実施、職員には一部費用負担補助をすることで利用者と法人が一体となって対応している。 利用者に新型コロナウイルスの感染者が発生した際は、高津区衛生課と連絡を取り合いながら、他利用者の経過観察を実施した。 クラスター発生時には、医療機関等への入院ができない利用者も多かった為、園内で出来る限りのゾーニングをし、職員は使い捨てのビニールガウン、ヘアキャップ、ゴーグル、高機能マスク等で対応し、食事の提供も食堂から各居室にするなど、極力他者との接触を避ける取組を実施した。 クラスター終息後も、職員はPCR検査を定期的に行うなど、園内での発生予防に努めた。 新型コロナウイルス感染予防による活動自粛からの利用者の活動量が低下による事故予防を目的として「川崎市中部リハビリテーションセンター在宅支援室」と連携し「転倒予防プロジェクト」に年度を通して取り組んだ。 					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
<p>(評価の理由)</p> <p><効率的・効果的な支出></p> <ul style="list-style-type: none"> 電力会社と適時適切に打ち合わせを行い、数値により現状把握、分析を行うことで、ピーク電力を抑える対策をしており、節電の取組が見られる。 <p><収入の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> 手厚い職員体制を整えることで、中重度者ケア体制加算を算定し、手厚いサービス体制の整備とともに、加算取得による収入増加を図っている。 地域包括支援センターや福祉事務所等に対し、養護老人ホームの意義や役割について深く理解を求めるとともに、虐待や単身生活に不安のある高齢者が施設を効果的に利用できるよう、真に必要な方へのサービスが行き届くよう施設の周知に努めた。 モデルルームを設置し丁寧な見学対応を行い、見学時に「住まい」としてのイメージを持ってもらえるよう努めている。 <p><適切な金銭管理・会計手続></p> <ul style="list-style-type: none"> 預り金について、金庫や鍵付きの書庫にて管理を行ったうえで、預り金報告会を年3回開催し、利用者本人と確認を行った。 法人本部、及び税理士によるチェック体制が整備されている。 					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	4	8
利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか					
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
<p>利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか</p> <p>(評価の理由)</p> <p><適切なサービスの提供></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターや福祉事務所等に対し、養護老人ホームの意義や役割について深く理解を求めるとともに、虐待や単身生活に不安のある高齢者が施設を効果的に利用できるよう、真に必要な方へのサービスが行き届くよう体制整備に努めた。 <p><業務改善によるサービス向上></p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策を念頭とした業務の見直しや行事活動等の検討を毎月実施した。 利用者の洗濯時間や他利用者の居室への入る際のルールを作ることで、利用者間のトラブル等を未然に防ぎ、サービスの向上が図られた。 <p><利用者の意見・要望への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者からの苦情や意見については、丁寧に聞きとりした後に、一つ一つ丁寧に対応されている。また、その苦情案件に関する記録も残されており、適切に対応されているほか、満足度調査を実施し、課題把握に努めている。 					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	3	6
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。					
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p><適正な管理体制の構築></p> <ul style="list-style-type: none"> 基準で最低限求められる人員より多く配置しており、中重度者ケア体制加算等の加算算定にもつながっている。 委託業者と密に連携し、業務終了後は報告書等により確認をしている。 <p><担当者のスキルアップ></p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染予防対策をしつつ内部研修、外部研修ともに年間で計画を立て、計画的に受講させることでスキルアップの体制を整備している。 法人主催の研究発表会をオンラインで開催し、各事業所の取組を学び職員の意欲向上を図っている。 <p><安全・安心への取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 発生した事故については、記録に残すとともに、遅滞なく川崎市に報告を行っている。また、再発防止策についても1件ごとに具体的な対策を検討し、以後適切に対応されている。 <p><コンプライアンス></p> <ul style="list-style-type: none"> 法令遵守のための各種規程が整備されており、それに基づく運営が適切に行われている。 					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>施設・設備については、定期点検を実施し、施設の維持管理に努め、不具合が生じた箇所について、市と協議の上、適宜修繕を実施した。また、修繕時のみならず、定期点検時も業者に対し報告書の提出を求め保管した。</p> <p>専任の清掃員を雇用し、手すりやトイレなどは小まめに消毒を行い感染予防にも努めている。</p> <p>夜間や日祭日の定期巡回を実施するため、警備職員を雇用し、ローテーション勤務により1日1名を配置した。</p> <p>法人で購入した備品について台帳で管理したほか、トイレトイペーパー等共用部の必需品については清掃員やその他職員で適宜補充を行うなど、備品・消耗品を適切に管理した。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズを丁寧に聞き取ることや、アンケート調査等を行うことでの確に把握し、そのニーズを満たすための取組が実行されており、利用者ニーズに寄り添う運営姿勢が評価できる。 新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生したが、感染防止を図る対応策について検討、実施がされており、課題解決に向けて尽力した様子が見られた。 契約ではなく、措置による入所施設である「養護老人ホーム」の事業周知、利用者満足度向上等に注力し、より質の高いサービスを目指し運営されている。
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>新型コロナウイルス感染症のクラスターの発生等を受け、施設内での感染防止対策は確認できましたが、引き続き、感染防止に向けた取組や、利用者の事故防止に向けた取組を続け、利用者の安全確保に努められたい。また、満足度調査における満足度の一層の向上や苦情件数の減少に向けて、施設一体となって課題解決に取り組んでいただきたい。</p>
--